

神々廻めぐりコース〈神々廻地区東部〉

●距離：4.7km ●歩数：7,837歩

- コース
- 緑道
- 病院
- 循環バス停
- 駐車場
- 学校
- 公園
- トイレ
- 神社
- 寺院
- 石造物
- 基点・終点
- 循環ポイント

- ①白井運動公園 500m 834歩
- ②神々廻市民の森 500m 834歩
- ③庚申塔群 700m 1,167歩
- ④神宮寺 200m 334歩
- ⑤浅間神社 300m 500歩
- ⑥駒形神社 500m 834歩
- ⑦神々廻鳥見神社 500m 834歩
- ⑧神々廻木戸跡 1.5km 2,500歩
- ⑨白井運動公園

この地区は神崎川に沿って古くから開けた集落で、地区の中央部を木下街道が通っています。「神々廻」という地名は市内の難しい呼び名の一つですが、その由来は明らかになっていません。鳥見神社の近くには神々廻城跡というお城があったとされています。



①白井運動公園
ブルートラックの全天候型陸上競技場で、砂入り人工芝テニスコート・芝生広場などがあり、幅広くスポーツやレジャーに利用できます。



②神々廻市民の森
自然を利用した森で、四季を通じて散策を楽しむことができます。



③庚申塔群
木下街道から少し入ったところにある、文字が赤く塗られた庚申塔群です。



⑤浅間神社
天台宗の寺院で、阿弥道路沿いに入り口の石碑があり、細い道を登っていくと、石祠があります。毎年7月1日が祭日です。



④神宮寺
天台宗の寺院で、阿弥道路沿いに入り口の石碑があり、細い道を登っていくと、石祠があります。毎年7月1日が祭日です。

③庚申塔群

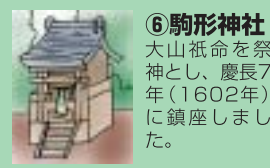
⑤浅間神社

②神々廻市民の森

⑦神々廻鳥見神社

⑥駒形神社

⑧神々廻木戸跡



⑥駒形神社
大山祇命を祭神とし、慶長7年(1602年)に鎮座しました。

⑦神々廻鳥見神社
市内に7ヶ所ある鳥見神社の一つで、饒速日命を祭神とします。慶長7年(1602年)の鎮座です。



⑧神々廻木戸跡
木下街道と印西牧との交差する場所に設けられた木戸があった場所です。道路沿いに馬頭観音が建っています。

